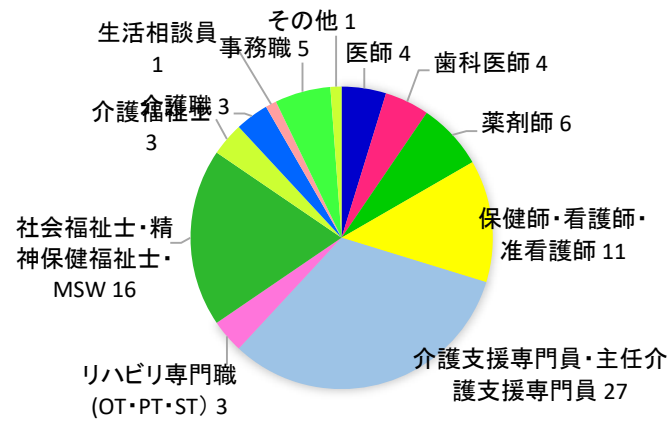


出席者 84名

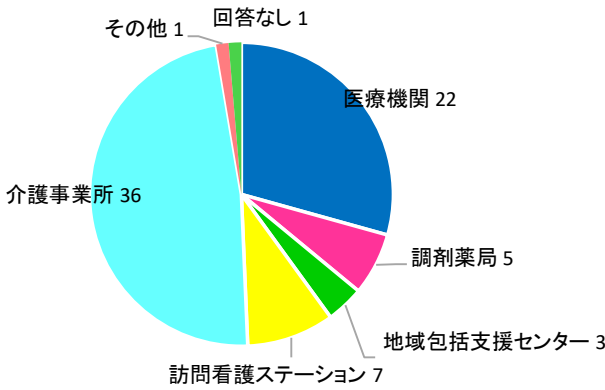
医師	4
歯科医師	4
薬剤師	6
保健師・看護師・准看護師	11
介護支援専門員・主任介護支援専門員	27
リハビリ専門職(OT・PT・ST)	3
社会福祉士・精神保健福祉士・MSW	16
介護福祉士	3
介護職	3
生活相談員	1
事務職	5
その他	1
計	84



アンケート回収 75名 アンケート回収率 89.3%

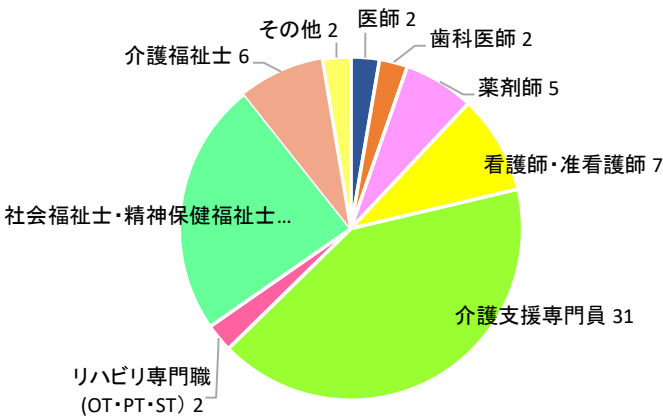
1、所属（重複あり）

医療機関	22
調剤薬局	5
地域包括支援センター	3
訪問看護ステーション	7
介護事業所	36
その他	1
回答なし	1
計	75



2、職種

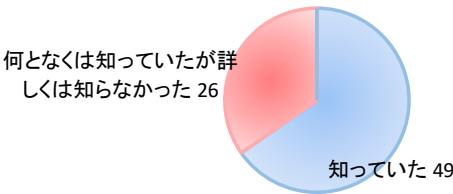
医師	2
歯科医師	2
薬剤師	5
看護師・准看護師	7
介護支援専門員	31
リハビリ専門職(OT・PT・ST)	2
社会福祉士・精神保健福祉士	18
介護福祉士	6
介護職	0
その他	2
計	75



3、本日の研修会について

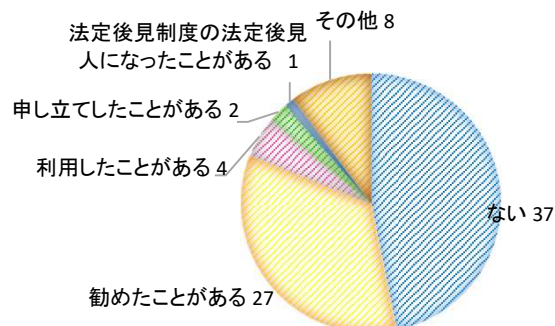
1、成年後見人制度は知っていましたか

知っていた	49
何となくは知っていたが詳しくは知らなかった	26
知らなかった	0
計	75



2、成年後見人制度について、何らか関わったことはありますか（複数回答可）

ない	37
勧めたことがある	27
利用したことがある	4
任意後見制度の任意後見人になったことがある	0
任意後見監督人になったことがある	0
申し立てしたことがある	2
*1 法定後見制度の法定後見人になったことがある	1
*2 その他	8
計	79



*1 法定後見制度の法定後見人になったことがある

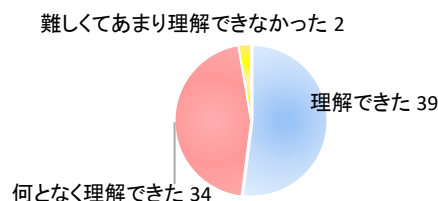
- 成年後見人・保佐人

*2 その他

- 検討したことがある
- 利用者が退院後から制度利用
- 医師が診断書作成してくれず断念したケースあり。今も非常に困っている
- 患者さんに後見人がついていての方を診療したことがあります
- 患者様からなっしてほしいようなことは言われたことがある（その前に症状悪化して亡くなられた）
- 担当の方が後見人をつけていた
- 引き継いだ担当利用者が利用していた

3、どのようにすれば利用できるか理解できましたか

理解できた	39
何となく理解できた	34
難しくあまり理解できなかった	2
計	75



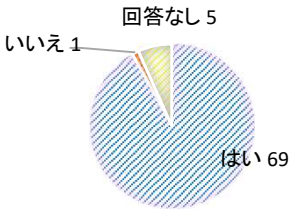
4、色々な症例がありました、感想があればお聞かせください

- 病院内でも事例と同じような方が多くいらっしゃいますが、これまでは積極的に後見手続きを進めたことはありませんでした。しかし今後は本人の安全と権利を守るためにも、必要な時には積極的に検討していこうと思います
- 家族が納得しない状態での申し立て（市長申し立て）は進めていくことが困難な場合が多いだろうと思った
- 具体例がありわかりやすかった
- B氏の例、家はどうなったか、民生委員の働きはなかったのか、施設の措置入所ではダメだったのか、B氏の手承を得て病院スタッフが金銭管理を行っていたのかを記載いただければよかった
- 流れや報酬について詳しく知ることができた
- 市町村申し立てをどのような時に行うのか等理解した
- 成年後見人制度の申し立てができる人がいないケース今後は増えてくると感じました。長寿支援課に相談させて頂ければと思いました
- 自分の知識不足の為よく理解できなかった。何度か研修を受けていきたいと思う
- 障害や医療、経済状況など複雑な家庭環境の中で、生活されている所への介入が難しい
- 症例からの申込の流れがわかりやすかった
- わかりやすかったです
- 利用できるまでにかなり時間がかかるなと思いました
- 市町村申し立てが8か月もかかるとは思いませんでした
- 相談から介入まで様々な事情があり、ケースを重ねて経験を積んでいくしかないと思った
- 様々な事例があり、後見制度の必要性が伝わりました
- 具体的なお話を聞くことができ、イメージが付きやすかったです
- 申し立て～利用開始まで時間を要するため、早期の案内・申し立てが望ましいと考えさせられました。利用開始までの間、何もできないことにもどかしさを感じました
- 事例を伺いましたが、具体的には分からなかったので個別に質問していくしかないと感じました

- 制度を利用することになったら、生涯利用することになる為慎重に勧めたりしています。今後成年後見を利用する人達が多くなる為、研修に参加して学んだことを活かしていきたいと思います
- 本人の意思（反対の意思）がなくとも市長申し立てができることが勉強になった
- 将来的に後見制度を利用すべき人が大きく増加すると予測された
- 事例でこういった対象かわかりやすかったが、後見人申し立てし8か月ほどかかる間、様々な関わりが関係各所であるのか知りたかった
- 家庭環境、生活環境それぞれケースがあり勉強になりました
- おおまかな内容でわかりづらかった。身寄りのない独居について、もっと知りたかった
- 本人拒否あった場合の、保佐・補助類型の人をどのようにして制度利用に繋がったのか、そういう事例のことも学びたいと思いました
- 事例は市長申し立てが多かったですが、結果としては後見相当だったのでしょうか
- 事例は私達の身近出起こる可能性が多い事例であった
- 久留米市としては利用促進したいのか、利用開始までに時間がかかることが困る
- 具体的な事例を知り、役立ちました
- 事例があったことでとてもわかりやすかったです

4 今後仕事をしていく上で、今日学んだことを今後活かそうと思いますか

はい	69
いいえ	1
回答なし	5
計	75



6、研修会に関して、ご意見やご要望、その他何かございましたら、ご記入ください

- 改めて理解しなおすことができました。ありがとうございました
- BCPについて、モラハラについて今後詳しく学べたらと思いました
- 任意の説明も聞きたかった
- 申立書がどのようなものなのか、家族への聞き取りはどういう内容なのか知りたいと思いました
- 今後も事例を含め、勉強会を開催してほしいです
- 適宜質疑応答して頂き、わかりやすかったです
- 身体の障害だけではだめだと言われましたが、手が不自由な方は書類作成も難しいのではないのでしょうか。足と手では違うと思います
- 成年後見人制度の理解を深め、今後仕事でも活かしていけたらと思います
- 具体的な事例を聞くことができ、大変参考になりました。ありがとうございました
- 今後にも必要な方には成年後見制度の活用を意識していきたいと思います
- ありがとうございました。同じような内容でまた研修があれば参加したいです
- 参考になりました。法テラスではなく窓口は包括であることが分かり、相談しやすいと感じた
- 久留米市では医療関係者に成年後見制度、成年後見人の役割についてどのように説明されているか知りたいと思っての参加でした。保証人になってほしい、医療同意をしてほしいという要望を受け「できない」ことを説明するが、納得してもらうのが難しい現実がありますので
- マイクの音量が小さかった
- 申請までの流れが分かりやすかった。事例があり分かりやすかった
- もっと細かく知りたい
- 現在訪問看護利用者様が後見人制度を利用するのか悩まれていたので、少し助言をすることができるかなと今回学ぶことができて良かったです
- もう少し導入時の困難な状況を聞きたかった。生活保護や生活困窮された方への導入に関してもっと詳しく聞きたい
- 簡潔でわかりやすいお話でためになりました